

平成27年6月1日

自由民主党 絆  
代表 山本 幸廣 様

## 八代市議会自由民主党 絆

### 管外行政視察

#### 復命書

視察期日 H27.5.12 (火) ~ H27.5.14 (木)

視察先 大建工業 (大阪府)  
かほく市 (石川県)  
熊本県選出国會議員要望 (東京都)

参加者

議員 友枝 和明



議員 鈴木田 幸一



自由民主党八代市議団  
研修報告書

自由民主党（絆）

平成27年5月12日（火）

～5月14日（木）

【第1日目】 平成27年5月12日 (火) 06:40 ホテルα-1 集合

ばんぺいゆ JAL2382  
ホテルα-1 新八代駅 熊本空港 ~~~ 伊丹空港  
06:52 - 07:20 - 08:10 09:25-10:30  
※大建工業株式会社 (DAIKEN大阪シヨールム)  
〒530-0017 大阪市北区角田町8番1号  
梅田阪急ビルオフロア20F (TEL: 06-6452-6100)

大阪モノレール 阪急宝塚本線  
門真市行[普] 阪急梅田行[急]  
11:03-11:05 11:20-11:35

大建工業(株)視察  
13:00-14:30

徒歩 4分  
サンダーバード27号  
金沢行  
大阪駅 ~~~ 金沢駅  
15:12-17:56  
徒歩2分

【御担当】 小林 様  
【御対応】 TOTOTO 株式会社: 館長 津田 様  
YKK AP株式会社: 館長 畠田 様

＜ドリーミン金沢＞東口徒歩2分  
〒920-0849  
石川県金沢市堀川新町2-25  
TEL: 076-263-9888

【第2日目】 平成27年5月13日 (水) 08:20 口は集合

IRいしかわ鉄道 JR七尾線  
七尾行[普] 七尾行[普]  
宿... 金沢駅 ~~~ 津幡駅 ~~~ 宇野気駅  
08:36 ~~~ 09:02  
》》乗換不要》》

JR七尾線 IRいしかわ鉄道  
金沢行[普] 金沢行[普]  
津幡駅 ~~~ 金沢駅 ~~~ 東京駅  
12:39 ~~~ 13:08  
》》乗換不要》》

JR山手線(外回り) 東京メトロ有楽町線  
品川方面行 新木場行[普]  
16:41-16:43 16:52-16:55  
有楽町駅 ~~~ 新木場駅 ~~~ 新富士駅  
13:33-16:28  
徒歩2分

※石川県かほく市  
〒929-1195 石川県かほく市宇野気=81番地  
議会事務局直通 (076-283-7126)

【議長】 杉本 正一 様  
【担当】 米谷 様  
【調査事項】 定住促進事業について  
(かほく市新婚さん住まい応援事業)  
(かほく市若者マイホーム取得奨励金)

＜銀座キャピタルホテル新館＞  
〒104-0046  
東京都中央区築地3-1-5  
TEL: 03-3543-8211

【第3日目】 平成27年5月14日 (木) 08:00 口は集合

徒歩 2分  
東京メトロ 東京メトロ  
日比谷線 丸の内線  
中目黒行[普] 新宿行[普]  
宿... 築地駅 ~~~ 銀座駅 ~~~ 国会議事堂前  
08:21-08:24 08:30-08:34

東京メトロ 丸の内線  
荻窪行[普] 浅草行  
13:15-13:17 13:19-13:25  
国会議事堂前 ~~~ 赤坂見附駅 ~~~ 新橋駅  
13:32-13:58

都営浅草線 エアポート[快]  
13:32-13:58

ANA645 ばんぺいゆ  
... 羽田空港 ~~~ 熊本空港 ~~~ 新八代駅 ~~~ ホテルα-1  
15:00-16:45 17:25 - 18:15 - 18:31

※政府要望 (議員会館)

# はじめに

地域経済、特に農作物の価格の不安定は八代市の財政の緊張を見ている。こういった厳しい予算の中、我々自民党の市議会議員は国内研修をさせて頂いた。それだけに研修に取り組む議員の意気込みは前向きであり、熱心であった。今回の研修で学んだことを今後の八代市発展のために寄与したいものである。

今回の研修は1ページに添付しているとおり、日程的には余裕のない過密な日程で厳しい予算の中、我々自民党の市議会議員は国内研修をさせて頂いた。しかし、今回の研修は1ページに添付しているとおり、日程的には余裕のない過密な日程ではあつたが、しっかりとした目的をもった研修であった。

## 1日目の研修は大建工業の展示会場であった。

ここでの研修では大建工業の宮川副館長、中西豊材部部長の説明であった。企業は経営発展のための努力をしているということである。目的を明確にして、今以上の製品作りまた、研究をすることにより、可能性が広がっているように感じた。

### 大建工業株式会社

大阪府大阪市北区に本社を置く住宅用建材の大手メーカーである。

(同社の本店所在地は富山県南砺市に所在)

1945年(昭和20年)旧伊藤忠財閥の持株会社である大建産業の林業部が分離して成立。

木質系建材(床材、壁材、ドア、収納など)に関しては、ほぼすべてを製造販売している。

一般的には、「ダイケン」や「DAIKEN」という通称の方が認知されている。

リモデル事業(改造・改築・リフォーム等を総称する)では、TOTOおよびYKK APと提携している。

以前より「ダイケン畳 健やかくん」を展開

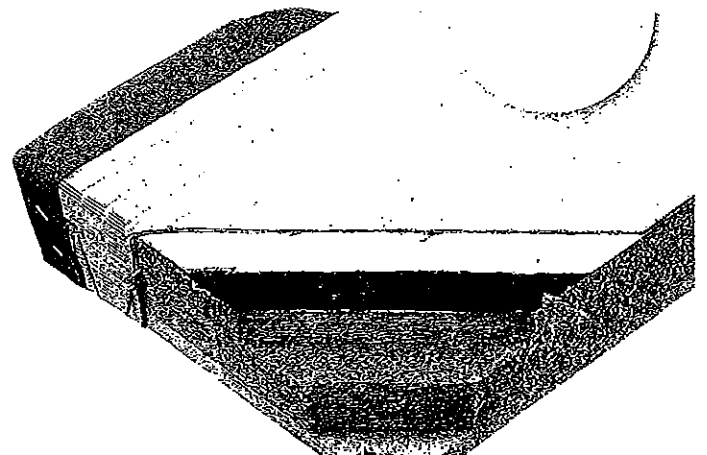
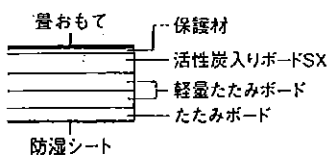
現在では、その他に置き畳タイプの「ZIPANG こち和座」や畳風床材なども販売している。

「健やかくん」については、現在では、和紙を使用した表で製造されており、化学表(俗称PP)は使用されていない。

ホルムアルデヒドを吸着して、室内の空気をキレイにします。

### 健やかくん 3000ECO

たたみボードのみで構成された畳床に、ホルムアルデヒド吸着性能をプラスしたハイグレードタイプ



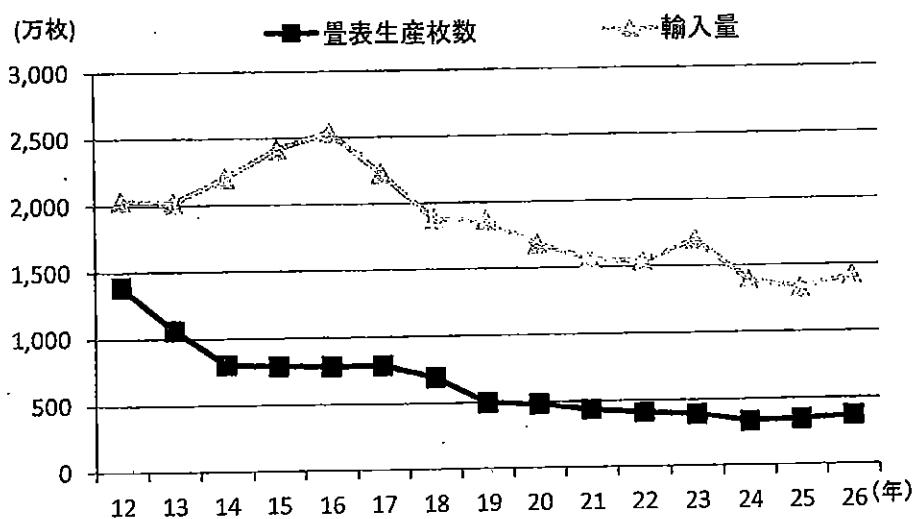
## 東北地方における化学表の需要動向について

熊本県いぐさ・畳表活性化連絡協議会が実施している「東日本大震災復興支援事業」が平成26年度で終了することに伴い、平成27年3月16・17日に協議会事務局（熊本県職員）が岩手、宮城、福島各県の畳工業組合を訪問し、これまでの協力について謝意を伝えるとともに、今後の利用促進の協力などについて話をする。

意見交換の席上、建材販売の大手である大建工業（株）（通称ダイケン）が化学表について、精力的に営業を展開している旨の話がでる。（岩手県、宮城県の両方で同様の話がある。）

複数の県でこのような話が出たことから、ダイケンが東北地方で営業を強めていることが推測される。（2万枚という具体的な流通枚数の話は出なかった。）

本市としては、復興支援事業において、東北3県の畳工業組合との関係が構築されたので、事業は終了するが、今後も定期的に訪問、情報提供などを継続し、「くまもと畳表」の利用を促進していく予定である。



※主産県の畳表生産枚数

平成	福岡	熊本
21	16	416
22	16	389
23	8	379
24	6	326
25	6	337
26	5	362

## 2日目の研修は石川県かほく市での研修である。

かほく市議会杉本議長の歓迎の挨拶から始まり、「定住促進事業について」総務部企画情報課・山口課長と、総務部企画情報課・山森課長補佐の説明があった。低迷する地域の状況に対し、地域の特性を生かした政策を掲げ、若者が集まり住み着く町作りのため、努力をしているということである。目的の明確さにより、確かな手応えと今以上人口の増加の可能性を感じた。

### 施策内容

<a href="http://www.city.kahoku.ishikawa.jp/">http://www.city.kahoku.ishikawa.jp/</a>	
<b>かほく市</b> 石川県 35,054人 64.76km <sup>2</sup>	平成23年度版 <b>定住促進事業(かほく市若者マイホーム取得奨励金)</b>
施策分類 第11章 産業・観光・交流	
担当部課名 総務部企画情報課定住促進係	担当部課電話 076-283-1112
事業期間 平成22年度～	総事業費(単年度) 38,800千円
<b>目的</b> 少子・高齢化を要因とした人口減少による地域の活力低下を抑制するため、「定住人口」の増加を図り、地域の活性化を促進することを目的とする。	
<b>かほく市</b> 石川県 35,054人 64.76km <sup>2</sup>	平成27年度版 <b>定住促進事業(かほく市新婚さん住まい応援事業)</b>
施策分類 第11章 産業・観光・交流	
担当部課名 総務部企画情報課定住促進係	担当部課電話 076-283-1112
事業期間 平成23年度～平成27年度まで	総事業費(単年度) 13,425千円
<b>目的</b> 新婚世帯の市内賃貸住宅への入居を促し、将来の市内での持家取得による定住に導くとともに、市内の賑わい創出による地域経済の活性化を目的とする。	
<b>特色</b> 40歳未満の新婚夫婦が市内の民間賃貸住宅または特定公共賃貸住宅に入居した場合が対象となり、月額1万円を最大24ヶ月間補助することにより、将来の市内での持家取得による定住に導くことで、定住人口の増加を図る。 また、夫婦とも市外から転入した世帯は、月額5千円を初年の12ヶ月間加算する。	
<b>課題</b> 定住促進に関する助成は、県内他自治体においても行われているため、定住後のまちの魅力(住み良さ)向上と連携した新たな施策展開が必要である。	

# 新婚さん「かほく市」にいらっしゃい！！

## かほく市新婚さん住まい応援事業補助金について

40歳未満の新婚夫婦が市内の民間賃貸住宅または特定公共賃貸住宅に入居した場合に月額1万円を補助します。

### 制度の目的

新婚世帯の市内賃貸住宅への入居を促し、将来の市内での持家取得による定住に導くとともに、市内の賑わい創出による地域経済の活性化を図ることを目的とするものです。

### 1. 補助対象世帯

平成23年4月1日以降に婚姻届を提出してから1年以内の夫婦で、婚姻届出日現在において夫婦ともに40歳未満の新婚世帯。

### 2. 補助対象住宅

かほく市内の民間賃貸住宅

特定公共賃貸住宅(かほく市特定公共賃貸住宅条例に規定する住宅)

### 3. 補助対象要件 (下記のすべてに該当すること)

- ・ 平成23年4月1日以降に賃貸借契約を行い、入居している世帯。
- ・ 補助を受けようとする賃貸住宅の所在地に住民登録を行い、かつ生活の実態がある世帯。
- ・ 夫婦のいずれかが一方が借主(契約者)であること。
- ・ 家賃(駐車場使用料等は除く)が月額3万円以上であること。
- ・ 公的制度による家賃補助を受けていないこと。
- ・ 以前に当該補助金の交付を受けていないこと。
- ・ 市税等に滞納がないこと。

### 4. 補助金額

一世帯当たり月額10,000円を最大24ヶ月間補助します。

夫婦とも市外から転入した世帯は、月額5,000円を初年の12ヶ月間加算します。

### 5. 受付期間

平成23年4月1日から平成28年3月31日

3日目は熊本県選出国會議員へ要望書を提出した。

金子衆議院議員、松村参議院議員、馬場参議院議員に要望書を提出した。内容については別添のとおりである。その後、金子衆議院議員にご足労をお願いし、議員会館での話し合いを行う。関係各省庁から出向いていただき、要望についての説明を行った。国土交通省からは、港湾局計画課事業企画官「堀田治氏」と港湾局企画室課長補佐「青山紘悦氏」、農林水産省からは、生産局農産部地域作物課地域作物第2班課長補佐「千葉芳信氏」と食料産業局新事業創出課課長補佐「伊藤里香子氏」の4氏との会談を行う。その話し合いの中では、八代市の農業、産業の実情を説明し、新しい制度等の説明を受けた。今後もこのような要望を続け八代市の発展に寄与していきたいと思っている。

八代港は昭和34年に重要港湾に指定され、熊本県南地域のみならず、広く中九州の物流拠点として、重要な役割を担っています。

近年のコンテナ貨物取扱量は順調に推移し、平成26年は前年比30.6%増の18,046TEUで過去最高記録を更新。併せて民間による物流倉庫等の新設も進んでいます。

また、熊本県が掲げる「くまもと県南フードバレー構想」に基づく農林水産品やその加工品等の海上輸送拠点としても期待されているほか、さらには国内外の大型クルーズ客船の寄港も相次いで決定するなど、物流のみならず交流の場としても注目されてきており、今後ますます、中九州地域の国際物流・交流拠点として、更なる発展が見込まれているところです。

つきましては、地域経済の拡大、それに伴う雇用の創出など、中九州地域の発展に欠くことのできない八代港の整備促進について、下記のとおりご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

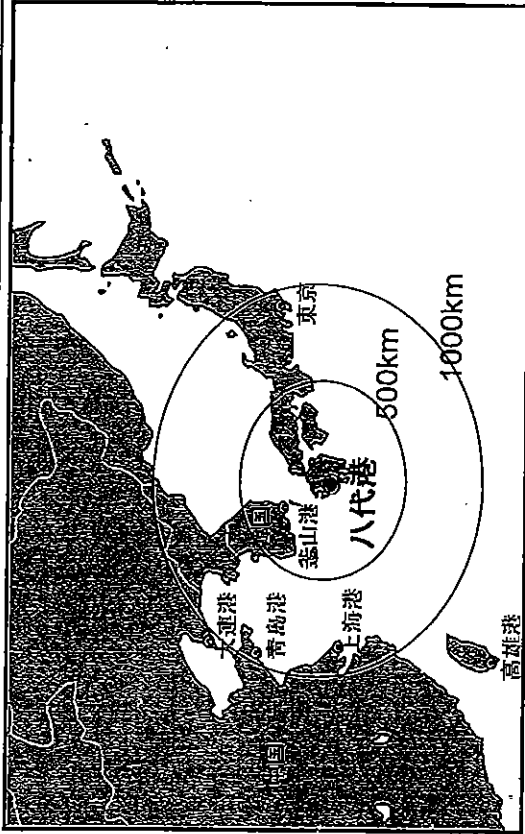
#### 記

- 1、水深14m航路の早期整備を図ること。
- 2、大型ガントリークレーン及び新コンテナターミナルの整備を早期に完成すること。
- 3、大型クルーズ客船の寄港急増に対応した必要な支援を継続すること。



○八代港は九州西部の中央部に位置し、中九州地域の物流拠点として、経済・産業活動に重要な役割を果たしている。

- ◆ 飼料の原料輸入及び生産の拠点として中九州地域の畜産業を支えている。
- ◆ 九州地域の新聞紙等の約6割を供給する製紙企業が立地。



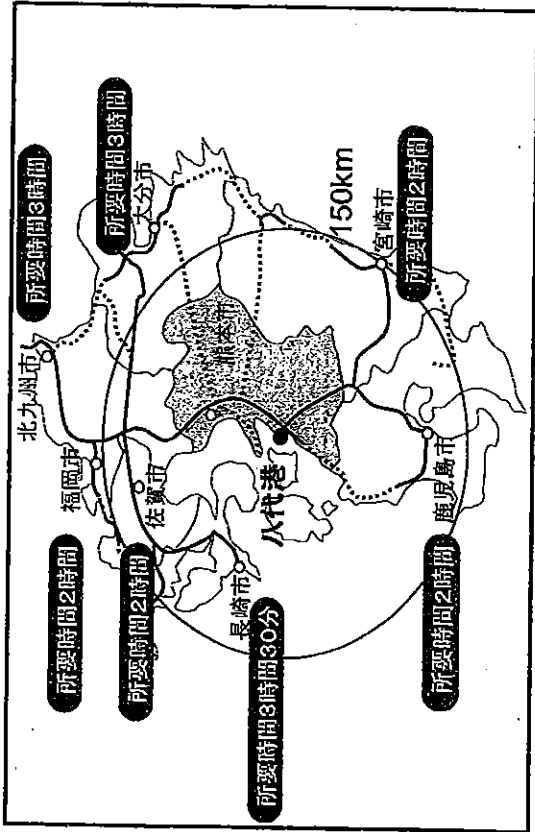
## 《八代港の地理的特性》

- ◆ 発展する東アジアに近接  
中国・大連港まで1,195km、上海港まで926km
- ◆ 九州各都市とのアクセスが容易  
直線で150km範囲
- ◆ 高速道路及び幹線道路網が充実

## 《八代港の機能の特徴》

- ◆ 熊本県最大の工業用地を擁する工業港
- ◆ 製造業を主とした産業の集積
- ◆ 中九州地域の飼料生産拠点
- ◆ 「くまもと県南フードバレー構想※」における農水産品の輸送拠点

※熊本県南地域15市町村を対象に、農水産品を中心とした広く「食」に関連する産業の活性化を図ることを目的として熊本県が2013年3月に策定。



# 熊本県八代地域い産業を守る対策に関する 要 望 書

記

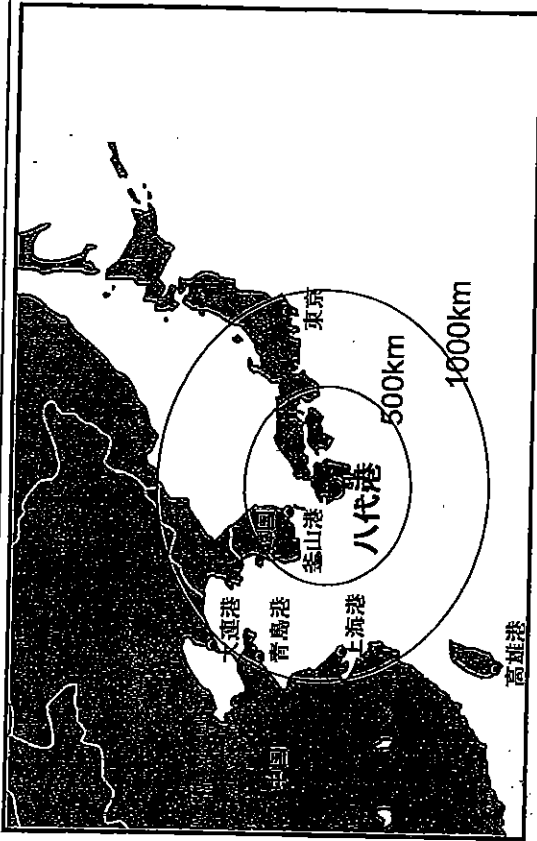
- 一、 いぐさ専用機械・施設の導入整備への支援  
いぐさ専用機械・施設の販売価格の高騰に伴い、新規導入ための支援を強化すること
  
- 一、 国産畳表の表示推進とその支援
  - ① 業界で検討中の公正競争規約に基づく「畳表の産地表示」の実施及び消費者への周知啓発に対する支援を行うこと
  - ② 安全安心な国産畳表表示の普及拡大のため、畳表QRコードタグを全国・消費者へ向けて周知する支援を行うこと
  
- 一、 中国産「ひのみどり」の違法輸入対策の強化
  - ① 中国国内での「ひのみどり」等の栽培、輸出の禁止のため、中国政府に91年UPOV条約の批准を促進すること
  - ② 中国産「ひのみどり」の違法輸入を阻止するため、税関による通関検査の徹底と水際対策を維持すること
  - ③ いぐさ・畳表輸入業者に対して、法制度の周知並びに法を遵守した適正貿易を指導すること
  
- 一、 国産畳表の需要拡大  
国産畳表の需要拡大のため、公共施設、官舎などにおいて使用される畳表については、国産畳表の使用を推進すること

## 八代平野における農業農村整備事業の促進について

1. 海岸堤防の強化
2. 老朽化した排水機場の更新
3. 農業基盤整備促進事業及び農地耕作条件改善事業の推進
4. 多面的機能支払交付金の推進

○八代港は九州西部の中央部に位置し、中九州地域の物流拠点として、経済・産業活動に重要な役割を果たしている。

- ◆ 飼料の原料輸入及び生産の拠点として中九州地域の畜産業を支えている。
- ◆ 九州地域の新聞紙等の約6割を供給する製紙企業が立地。



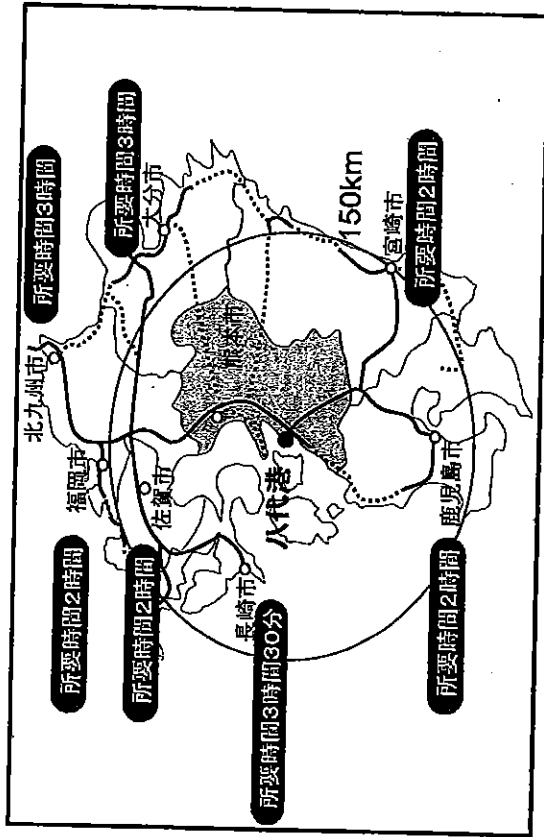
## 《八代港の地理的特性》

- ◆ 発展する東アジアに近接  
中国・大連港まで1,195km、上海港まで926km
- ◆ 九州各都市とのアクセスが容易  
直線で150km範囲
- ◆ 高速道路及び幹線道路網が充実

## 《八代港の機能の特徴》

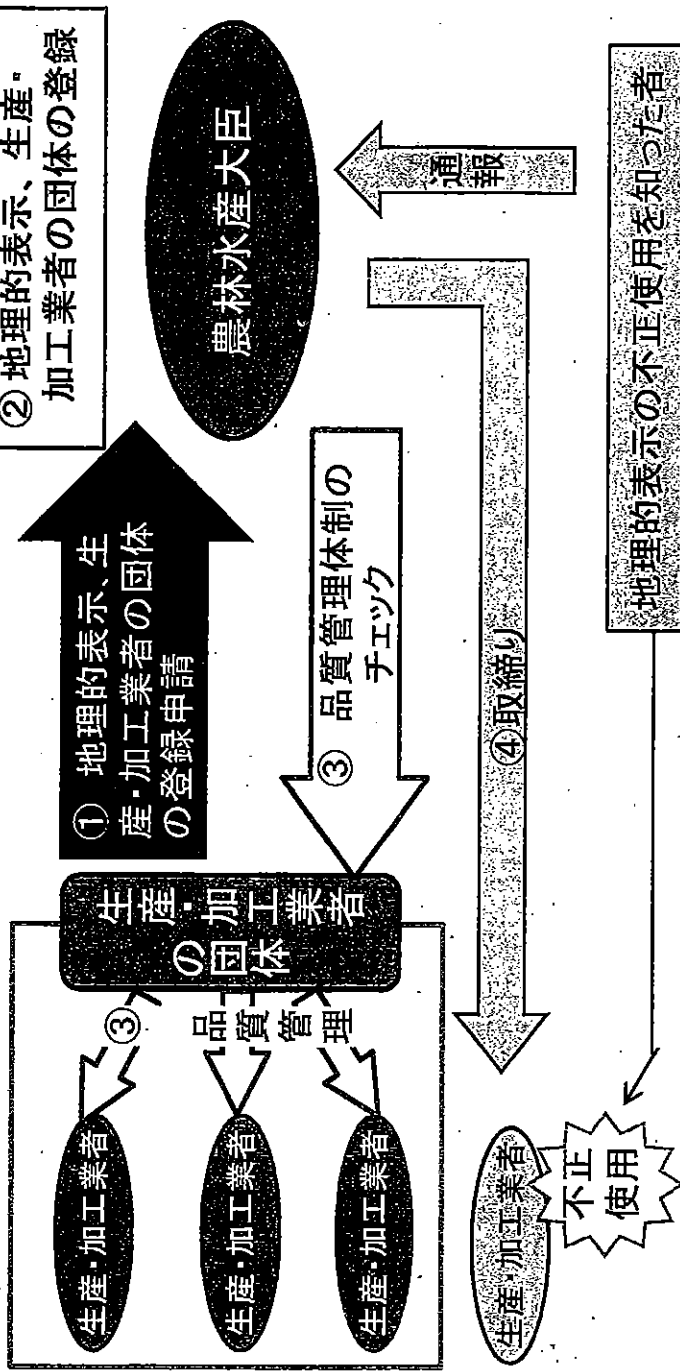
- ◆ 熊本県最大の工業用地を擁する工業港
- ◆ 製造業を主とした産業の集積
- ◆ 中九州地域の飼料生産拠点
- ◆ 「くまもと県南フードバレー構想※」における農水産品の輸送拠点

※熊本県南地域15市町村を対象に、農水産品を中心とした広く「食」に関連する産業の活性化を図ることを目的として熊本県が2013年3月に策定。



# 特定農林水産物等の名称の保護に関する法律（地理的表示法）

## 制度の概要



① 生産・加工業者の団体が「地理的表示」を生産地や品質等の基準とともに登録申請。

② 農林水産大臣が審査の上、地理的表示及び団体を登録。  
→ 基準を満たすものに「地理的表示」及びGIマークの使用を認める。



③ 登録を受けた団体が品質管理を実施。農林水産大臣が団体の品質管理体制をチエック。

④ 不正使用があった場合は農林水産大臣が取締り。

## 目的

① 生産者利益(地域の知的財産)の保護

[ 農林水産物等の適切な評価・財産的価値の維持向上 ]

② 需要者利益の保護

[ 高付加価値の農林水産物等の信用の保護・需要の確保 ]

# ①いぐさ・置表農家経営所得安定化対策事業

261百万円

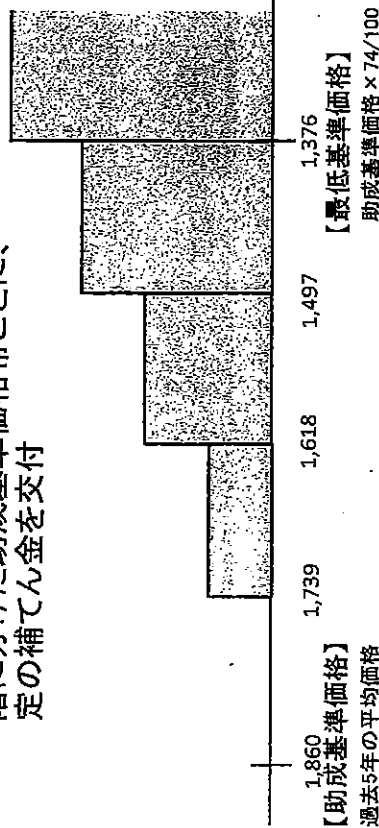
補助率：定額(補てん額の3/4)  
事業実施主体：民間団体

## 対策のポイント

国産置表の高品質化・ブランド化に取り組むいぐさ生産者の経営安定を図るため、国産置表の価格が下落した際に補てん金を交付。

### 1 補てん金の考え方

置表の市場価格の下落に応じて、5段階に分けた助成基準価格ごとに、一定の補てん金を交付

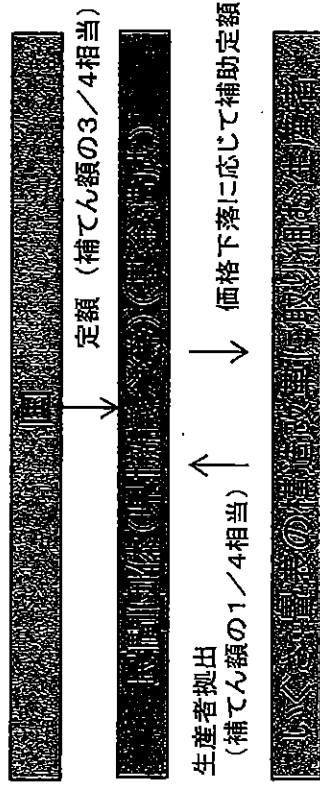


補てん単価の例(H26.7～「慶」の場合)

助成基準価格帯	1,860 ～ 1,740	1,739 ～ 1,619	1,618 ～ 1,498	1,497 ～ 1,377	1,376 以下
助成基準価格との差	-	△ 121	△ 242	△ 363	△ 484
補てん額	-	96.8	193.6	290.4	387.2

※極、特選、優は補てん率80%、一般品は60%

### 2 補てん金の流れ



### 3 交付対象者要件

- 高品質品種(熊本県の場合、「ひのみどり」「夕風」「ひのはるか」の作付面積割合が、平成25年度において原則として5割以上であって、平成28年度までにその作付面積割合を1割以上増加させる計画を定めている生産者
- 農家所得の5割以上が農業所得であって、自営農業従事日数が年間60日以上である世帯員がいる生産者
- QRコード等による生産履歴付き置表の出荷に取り組んでいる又は今後取り組むための計画を定めている生産者
- 本事業に係る加入契約を締結し、申込数量に応じた拠出金を納付している生産者

### 4 交付対象置表要件

- 970m以上(銘柄品は1100m以上)の原料いぐさにより製練される置表

## おわりに

今回の研修で特に感じたことは、金子代議士の東京での関係各省庁への対応である。行き届いたお世話にとっても感謝するものであった。今後は専門分野の職員の皆さんにも、このような研修の機会が多くあったら、とても勉強になると思う。

最後に、全体的な印象として、何事に対しても積極的で目的意識をもって研修をする必要があることを深く感じた研修であった。

自由民主党連

友枝和明

鈴木田幸一